

# コマツ コミュニケーション レポート

## KOMATSU COMMUNICATION REPORT

激動する時代、メーカーはどのようにこの変化に挑み、取り組んでいるのか。コマツの製品をお使いのユーザーの方々にレポートしてご紹介いたします。今回は、品質・生産性のさらなる向上のために、新しくコマツサーボプレスHCP3000を導入いただきました、福島県郡山市の株式会社ザイン様にお話しをお伺いしました。



### Vol. 2

## 精密部品のプレス加工メーカー 株式会社ザイン

本 社 〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字前物打57-1 TEL.024-934-0699 (代)  
工 場 本社工場(郡山市)、雁田財迎五金電子廠中国工場(中国) 営業所 財迎香港有限公司香港事務所(香港)  
創 業 1976(昭和51)年9月 代表取締役 鈴木 廣哉 資本金 1,000万円 社員総数 75名

### トップに聞く。

## 『SEINは 永久に存在 (SEIN) し 社会に存在価値のある企業を旨す』



代表取締役社長 鈴木 廣哉 氏

- 現在かなり品質精度の高い部品を手掛けているそうですが、創業から今日に至るまでの経緯についてお聞かせ下さい。

いち企業の社員として10年程金型の設計に携わっていたのですが、オイルショックが過ぎて、また不景気に差しかかってきた頃、それまで培ってきた技術が、世の中に通じるかどうかを若いうちに試してみたくなり、独立しました。



●ワイヤー加工機

創業当初は、金型の製作・販売を行っていたのですが、メーカーから加工部品で納入してほしいとの要求が増えまして、プレス加工を開始しました。

創業して1、2年目にカーオーディオメーカーが郡山市に東北事業所をつくりまして、東北地方に進出してきました。タイミングが良かったのか、当時弊社はワイヤー放電加工機を導入しており、非常に高い品質精度が求められるカーオーディオの部品加工を受注することができたのです。

以来、カーオーディオ製品の発展に伴い、弊社の生産量も増大していきました。

- 御社の企業理念をお聞かせください。

社名の通り永久に「存在する企業」でありたいと願っております。

一度会社を起業させたら、会社は永久に存在させなければならないと思うのです。

社会に『存在価値のある企業』を目指し、『品質第一主義』を掲げ、最良の品質作りに全社員一丸となり、研鑽してまいりたいと考えております。



●社是



進化はここから生まれる。

## 現場を捉える。

最良の品質を追求したモノづくり。

工場では徹底した品質管理と原価低減意識を持ち、社員全員が一丸となって仕事に取り組んでいる。

さらにメーカーの信頼に応えるための積極的な技術革新も推進している。



- なぜ順送加工なのか、その理由をお聞かせください。

コストと品質のバラつきがないことが一番の特長です。

例えば10工程あれば10型段取りしなければなりません。するとバラつきは大きいですよね。

品質の要求が高くて生産ロットが大きければ、当然順送加工となります。

加えてコマツのサーボプレスHCP3000なら、複雑な曲げなどを行うと板厚がバラつくと曲げもバラついていたのがサーボプレスですから板厚を殺すくらいの圧力をかけられるため平面度が安定してきていると実感できますし、直角度のバラつきもなくなった等、より効果が出ていますね。



●コマツリンクモーションプレスL2M



●自社製 平面度測定機



●CNC画像処理3次元自動測定機  
(オートコリメータ)

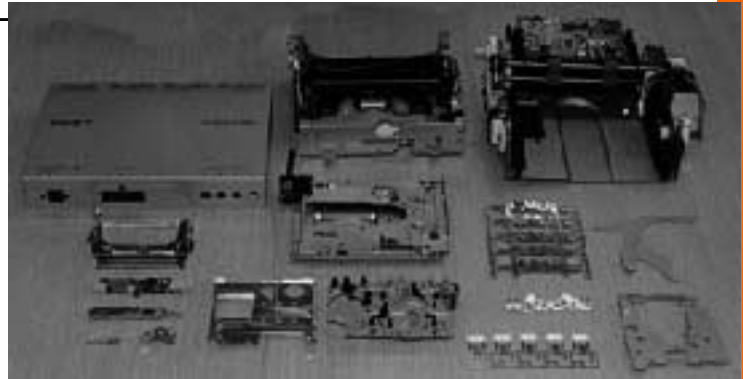
- 品質管理をかなり徹底されているとお聞きしていますが。

カーオーディオのMDやCD部品加工では平面度が非常に重要になってきています。

普通のプレスですと反動で抜くのが基本ですよね、でも反動で抜くと平面度出しはなかなか難しい。そこで、第一段階としてコマツのリンクモーションプレスを導入しました。これにより、精度の高い平面度出しが出来るようになりました。

ただ今後、もっと厳しい平面度が要求されてくるとなるとサーボプレスHCP3000が生きてくるのではないのでしょうか。

また、今までは自社製の平面度測定機を使用して高い精度を保ってきましたが、最近では平面度の精度に加え、面の傾きの精度も求められてきましたので、平面測定機に加えオートコリメータを使用し測定しております。



そうすると今までは、平面度を出すために、金型設計に様々な技術や工夫を費やしてきましたが、それ以上に平面度の要求レベルが高くなってきましたので、今後は設備機械から考えなければならないということで、このような面からも今後は、コマツのサーボプレスHCP3000を大いに活用していきたいと思っています。



●金型設計ルーム



●今後の活躍が期待されるコマツサーボプレスHCP3000

●品質保証の規格を取得されているようですが。

国内では2000年3月にISO9001を取得しました。それに先駆けて、中国では1999年5月にISO9002を取得し、さらに米国規格であるQS9000の本年8月取得に向けて活動しています。

これは米国の自動車メーカービッグ3の規格なのですが、カーオーディオの部品を手掛ける弊社にとって非常に意味のある規格なのです。



●品質保証スローガン

●取得規格

**国際規格により、全世界の顧客ニーズに応えます。**  
 ZAIN MEETS INTERNATIONAL STANDARDS AND SERVES CUSTOMERS WORLDWIDE.

<p><b>本社・工場</b>                  ISO9001                  2000年3月取得</p> <p>ZAIN CO., LTD.                  4-1-10 SHIN-OKA, CHUOH-KU,                  TOKYO 100-0008</p>	<p><b>JAB</b>                  QS Accreditation</p>	<p><b>PERRY JOHNSON</b>                  REGISTRARS, INC.</p>	<p><b>中国工場</b>                  ISO9002                  1999年5月取得</p> <p>ZHONG HONG TUNGGAI                  2011-11-20                  1588 YUAN JI</p>	
---	---	---	--	--

中国工場も特長あるそうです。

中国工場には、日本と同じコマツのリンクモーションプレスL2Mを導入しています。

日本国内と同じプレス加工機、同じ金型、同じ材料と三拍子揃っているため、立ち上げが早くなるのはもちろん、製品品質も保証できますし、生産コストも抑えることができます。



雁田財迎五金電子廠中国工場 (中国)



日本国内と同機種のリンクモーションプレス (中国工場)

## 製品紹介



### ■ 主要仕様

機種	HCP3000	
加圧能力	kN(ton)	800(80)
ストローク長さ	mm	160
最大開き量 (デアライト)	mm	430
高速下降・上昇速度	mm/s	150
加工速度	mm/s	~150
スライド寸法 (左右×前後)	mm	900 × 450
ボルクスタ寸法 (左右×前後×厚さ)	mm	1210 × 500 × 140
サイドオープニング	mm	550
主電動機出力	kW	連続定格 12 × 2

お問い合わせは

コマツ産機株式会社 鍛圧KBU 企画グループ

〒140-0013 東京都品川区南大井 6-3-7 アーバンネット南大井ビル

TEL. 03-5561-2692 FAX.03-5561-2877

貴社の今後の展開としてどのような点に力を入れていかれるのか、お聞かせください。

国内と国外それぞれの特長を生かしていかなければいけないと思います。

単純な加工でコストを追求していくようなものは中国で大量生産していきます。

国内では、新素材加工も含めた複合加工など、技術革新を続け、品質精度を追求し続けていきたいですね。サーボプレスHCP3000の特徴をフルに活かして、単純な抜き・曲げではなく、鍛造の要素を含めた複合加工を進めていきたいと考えています。

単なる部品加工ではなく、ブロックで受けて、いかに低コストで提供できるかを、メーカーに対して常にアピールしていく提案型企業であり続けたいと思っています。

# KT-Net

コマツとお客様を結ぶ  
ネットコミュニケーション

KT-Netとは、サーボプレスを活用して革新的なプレス加工を追求されているユーザーの方々の集まりです。皆様の情報受信の場として、是非ご利用ください。また今後もこの誌面でKT-Netのお客様をご紹介します。ご入会をご希望の方は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。